

平成25年 第1回 双葉町議会定例会 町長施政方針

第1回双葉町議会定例会が開催されるにあたりまして、私が町長就任後、初議会となりますことから、平成25年度の町政運営に対します所信を申し上げ、議員の皆さまをはじめ、広く町民のご理解とご賛同を賜わりたいと存じます。

今月の10日に行われました双葉町長選挙におきましては、議員の皆さまをはじめ、多くの町民の皆さま方から温かいご支援とご厚情をいただきまして、当選の栄誉を賜り、ここに深く感謝を申し上げるものであります。

今、ここに登壇いたしまして、改めて町政を預かる者の責任の重さを痛感しているところでございます。

このたびの選挙を通じて多くの町民の皆様、団体等の皆様の考えを伺うことができました。

今、双葉町は東日本大震災並びに東京電力福島第一原子力発電所事故から2年が経ちました。巨大地震と大津波、原発事故との複合災害により、双葉町再生の道は険しく、まだまだ長い年月がかかるものと思われまます。

震災後において亡くなられた方々が本年2月末現在で192人、行方不明者は1人、このうち不自由な避難生活で亡くなった災害関連死の方が3月8日現在で、112人であります。今も全町民が県内外で避難生活を強いられています。

改めて犠牲となられた皆さまのご冥福をお祈りしますとともに、被災された皆さまに対し衷心よりお見舞いを申し上げます。

これからの町づくりの思いを改めて検証し、双葉町の復興を加速させるため、町政に反映すべきものについては、積極的に取り入れて参りたいと考えております。私にとりまして、町政運営は初めてであります、町民が主役であること、公平公正であること、分かりやすい町政であることを常に心がけ、町の復興並びに町政運営には、職員と一丸となって全力で取り組む決意であります。

町長就任後わずか10日余りではありますが、差し迫った課題が山積していることを実感し、判断すべき課題の多さに身を引き締めているところであります。

そして、目の前の諸課題を解決していくためには、常に町民皆様の声に耳を傾け、町民の側に立った行政が最も重要であることを肝に銘じております。

なにとぞ、議員各位におかれましては、災害復興と確実な町政運営が

推進できますようご指導頂くとともに、格段のご理解とご協力、ご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げる次第であります。

就任して間もない私ではありますが、町政運営に対する私の基本的な考えを述べさせていただきます。私は、選挙期間を通じ公約でもありますが、町民の皆様が幸せに安全で安心して暮らし続けられるよう努力して参る所存であります。

その一つが、町民の方々が全国の各市町村に避難されており、いろいろと支障が出ているようでありますので、少しでも解決できるよう、各市町村と連携強化を図って参ります。

また、避難区域再編の一律賠償実現に向けて国と協議をして参ります。

次に仮の町、町外コミュニティを整備し、住環境の充実に努めて参ります。そして、町立幼稚園、小学校、中学校の再開を含め、早急に教育環境を整えて参りたいと思います。

さらに、原子力発電所立地町村の合議事項は、双葉郡内各町村と連携し協議して参ります。

双葉町復興のため、議員の皆さんから協力を頂き、町民の立場や考えはそれぞれ異なるかと思われませんが、美しく豊かな「ふたば」を取り戻したい思いは皆、同じはずです。心の分断や対立を抱いては前進ありません。強い絆と苦難に負けない強い精神で、将来を担う子供たちのために全身全霊を注いでまいります。

職員各位には、災害業務と通常業務を遂行するため日夜努力されています。中には健康を害されている者も見受けられますが、町の運営には、職員力が基本であります。なんといたっても健康が第一でありますので、自己管理に十分留意され業務に当たって頂きたいと思います。また、常にコスト意識とサービス向上を目指し、町民からの信頼と期待に応えられる組織になるよう、その能力を最大限発揮してもらいたいと考えております。

町民の皆様から町政運営の負託を受けたことを厳格に受け止めて、災害復興から豊かなまちづくりに全力で取り組んで参ります。

次に、平成25年度一般会計及び特別会計の予算の概要について申し上げます。

平成25年度双葉町一般会計歳入歳出予算の総額は、45億円で、前年度比3億800万円、7.35パーセントの増となります。

歳入について申し上げます。

町税は、12億4935万7千円で、前年度比3億7435万2千円の増額を見込んでおります。町民税の個人分が2115万6千円の増額、固定資産税が3億5480万円の増額となっております。

地方交付税は、7億690万円で、うち震災復興分を含む特別交付税は、5億690万円で、前年度比4億5690万円の増額を見込んでおります。

国庫支出金は、11億897万4千円で、民生費国庫負担金や電源立地地域対策交付金の増などにより、前年度比6270万5千円の増額。県支出金は、3億5837万2千円で、国民健康保険基盤安定県負担金の増や電源立地地域対策交付金の減など、合わせて、前年度比1億5315万6千円の減額を見込んでおります。

繰入金は、公共用施設事業運営基金や東日本大震災復興基金などからの繰入金6億4505万5千円を計上し、各種事務事業に充当してまいります。

町債は、臨時財政対策債1億8970万円、前年度比960万円の減額を見込んでおります。

続いて、歳出について申し上げます。

議会費は、前年度比113万2千円増の6187万5千円となります。「議員だより」の印刷製本費などを増額いたしました。

総務費は、前年度比3億9969万7千円増の11億2500万6千円となります。ふるさと絆通信作成業務委託料や双葉町復興事業計画策定業務委託料、いわき市に整備を進めております双葉町役場仮庁舎の整備及び維持管理に係る経費、参議院議員通常選挙執行経費などを計上いたしました。

民生費は、前年度比6924万2千円増の10億7898万3千円となります。国民健康保険や介護保険、後期高齢者医療特別会計への繰出金、緊急通報装置貸与事業委託料、仮設住宅等自治会運営補助金などを増額し、また、新たに全国に避難されている町民の皆さまの心身の健康保持をはかるための健康支援事業委託料や、高齢者の福祉増進をはかるための高齢者等サポート拠点設置事業委託料などを計上いたしました。

衛生費は、前年度比1億5912万7千円減の2億4312万4千円となります。尿による内部被ばく検査業務委託料や甲状腺検査業務委託料などを計上しております。

労働費は、前年度比6万4千円減の7710万3千円となります。平成25年度も緊急雇用事業を実施してまいります。

農林水産業費は、前年度比1256万9千円減の1億1113万7千

円となります。新たに水田農業改革支援事業に要する経費を計上いたしました。

商工費は、前年度比10万5千円減の4441万円となります。双葉町商工会振興補助金を増額いたしました。

土木費は、前年度比2243万4千円減の3億6733万8千円となります。新たに町道等被災箇所調査委託料を計上いたしました。

消防費は、前年度比1709万8千円増の1億5902万2千円となります。双葉地方広域市町村圏組合負担金などが増額となっております。

教育費は、前年度比2196万9千円減の1億7773万2千円となります。避難生活を余儀なくされている幼児・児童生徒にかかる幼稚園就園奨励費補助金や要保護及び準要保護児童生徒就学援助費、また、コミュニティ活動を推進するための婦人学級や健康生活学級の開催経費、盆踊り事業補助金、成人式実行委員会助成金などを計上しております。

公債費は、前年度比5073万9千円減の3億4188万9千円となります。

諸支出金は、前年度比6922万8千円増の6億6484万円で、将来の行政需要に対応するため、財政調整基金や公共用施設事業運営基金などへの積み立てを行ってまいります。

予備費は、前年度比1821万円増の4714万1千円となります。

国民健康保険特別会計は、歳入歳出予算総額13億3201万1千円で、前年度比3億800万4千円の増となります。

歳入は、療養給付費等負担金や財政調整交付金などの国庫支出金や、保険基盤安定費に係る一般会計繰入金などが増となっております。

歳出では、一般被保険者療養給付費などの保険給付費や共同事業拠出金などが増となっております。

公有林整備事業特別会計は、歳入歳出予算総額592万9千円で、前年度比14万7千円の減となります。

公共下水道事業特別会計歳入歳出予算は、歳入歳出予算総額3億3509万8千円で、前年度比505万9千円の減となります。

歳出のうち公債費は、前年度比499万円減の3億2405万8千円を計上しております。

工業団地造成事業特別会計は、歳入歳出予算総額13万1千円で、前年度比1千円の増となります。

介護保険特別会計は、歳入歳出予算総額7億2639万2千円で前年度比1億570万5千円の増となります。

歳入は、介護給付費に係る国庫支出金や一般会計からの繰入金などが増となっております。

歳出では、居宅介護サービス給付費や施設介護サービス給付費等の保険給付費などが増となっております。

後期高齢者医療特別会計は、歳入歳出予算総額6384万9千円で前年度比555万7千円の増となります。

歳入は、被保険者からの保険料と一般会計からの事務費及び保健基盤安定繰入金が主なものであります。

歳出は後期高齢者医療広域連合納付金が主なものであります。

今後の町政運営にあたりましては、議会並びに町民の皆さまとの対話を重視し町振興のために邁進したいと考えておりますのでご協力・ご支援をお願いします。

以上、申し述べて施策の方針といたします。